

第28回 根釧農試酪農フォーラム

生乳生産量が減少する中、政府はその増産を最重要課題と位置づけ、「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」も増産を目指して見直しが進められました。

全国の生乳生産量に占める北海道のシェアは52%に達し、増産に向けた本道に対する期待や役割は小さくありません。個体の損失乳量を下げ安定的な乳生産を確保することが重要と思われます。

乳牛の周産期疾病の発生は道内で年間19万頭に及ぶといわれています。そして、周産期疾病は乳量の減少および淘汰率が高まり生乳生産量の減少につながっています。

そこで、周産期疾病低減による損失乳量抑制のために根釧農試では、下記のテーマで平成27年度の酪農フォーラムを企画しました。

内 容：乾乳期の飼養管理と周産期の疾病予防による生産性向上

日 時：平成27年11月24日（火） 13:00～16:00

場 所：根釧農業試験場 講堂（中標津町旭ヶ丘7番地（0153-72-2004））

主 催：（地独）北海道立総合研究機構 根釧農業試験場

	プログラム	
1	開 会	13:00
2	開会挨拶 根釧農業試験場長 草刈直仁	13:00～13:05
3	基調講演 「乾乳期の飼養管理と周産期の疾病予防」 カナダ アルバータ大学教授 大場 真人 先生	13:05～14:35
4	話題提供 「臨床の現場から周産期の健康を考える」 (株) トータルハードマネジメントサービス 取締役会長・獣医師 黒崎 尚敏 先生	14:35～15:15
	休憩（15分）	15:15～15:30
5	総合討論 座長 根釧農業試験場研究部長 原 仁	15:30～16:00
5	閉 会	16:00

申込先：根釧農業試験場 乳牛グループ 杉本昌仁 宛

FAX 番号：0153-73-5329

第 28 回 根釧酪農フォーラム参加申込書

日 時：平成 27 年 11 月 24 日（火） 13:00～16:00

場 所：根釧農業試験場 講堂（中標津町旭ヶ丘 7 番地）

ご住所またはご所属	お名前

※申し込み締切：11 月 17 日（火）